

# Google Cloud の請求書を詳しく見てみる

  
<p style="font-size: 12px;">出典: cloud.google.com</p>

私はいくつかのグローバルクラウドプラットフォームという記事を書きました。最近、Google Cloud についてさらに経験を積みました。

私は、GFW（中国の防火壁）によってブロックされているネットワークに接続するための VPN として使用するプロキシサーバーが必要でした。Google Cloud を試したことがなかったので、試してみることにしました。OCBC のクレジットカードを使えば、200 ドルのクレジットを獲得できます。ただし、何らかの理由で、クレジットではなく実際の支払いとして請求されることがあります。

先月、Google Cloud に約 75 SGD を費やしました。これは基本的に、1 つのコンピュートエンジン インスタンス（1 vCPU、10GB ディスク、シンガポール Jurong West）のためだけでした。

私は長い間、Digital Ocean を利用してきました。それは非常にコストパフォーマンスが良いからです。Droplet（1 vCPU、1GB メモリ、25GB SSD、シンガポール）の月額費用はわずか 6 ドルです。

しかし、Google Cloud の料金計算ツールを使用した後、問題は Outline にあるかもしれませんと気づきました。私は Outline Manager を使ってプロキシサーバーを設定していました。

マシンのタイプは重要な要素です。これについてさらに調査する必要があります。

更新日:

シンガポールの e2-micro インスタンス（2 vCPU、1 GB メモリ、10 GB ディスク）の場合、月額わずか 7.98 SGD で利用できます。Outline Manager は問題なく動作します。Google Cloud で 75 SGD を無駄にしてしまった理由は、最初に 4 つか 5 つのサーバーを設定したためだと思われます。後で、クレジットから料金が差し引かれることに気づきました。サーバーを停止したにもかかわらず、請求書はすでに生成されており、結果としてお金がかかってしまいました。

ちなみに、現在のマシンタイプを確認し、マシン作成ページで同じマシンタイプとリージョンを手動で選択する代わりに、「Create Similar」ボタンを使用すると、そのマシンの月額コストをすぐに確認できます。